

令和7年度 英語科 授業改善推進プラン

大田区立東蒲中学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・「書くこと」では自分の意見を答えることに難しさを感じていたが、今年度の結果を見ると、自主的に取り組むようになった。

(2) 課題

- ・「聞くこと」の様々な英文の聞き取りに慣れていない生徒も多いため、ALT を積極的に活用し、様々な会話を聞き、応答する力をつけていく。
- ・長文読解は入試や英検にもなれるように、本文の読み取りの際に問題を出し、文章の読解力をつけていく。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率（経年比較）

	令和7年度結果	令和6年度結果	令和5年度結果
第1学年	総合で6.8ポイント目標値を上回った。領域別では特に「読むこと」で7.4ポイント上回った。 (第1学年時)	/	/
第2学年	全体的にどの領域でも3～6ポイント目標値を上回ることが出来た。	全体的に目標値を上回ることができた。特に読むことは19ポイントと大きく上回った。 (第1学年時)	/
第3学年	全体的に目標値から大きく下回ることにはなかった。また領域別では書くことでは目標値より上回ることが出来た。	全体的に目標値を上回ることができた。書くこと全体では3.4ポイント上回っているが、場面や情報に応じて書く英作文に課題が残った。 (第2学年時)	全体的に目標値を上回ることができた。特に読むこと書くことは7ポイントと大きく上回った。 (第1学年時)

(2) 分析（観点別）

① 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
数値はすべて目標値を上回っているが、項目別では「日常会話の理解」、「単語や表現の意味理解」の評価が同程度だった。	おおむね目標値を上回っているが、評価に関しては16項目中5項目が同程度となった。英作文では2項目で目標値を下回った。	スコアから見ると「書くこと」が比較的苦手であるが、無回答（無記入）が0なので、諦めずに問題に取り組む姿勢が伺える。

② 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値を4ポイント上回った。問題ごとの結果を見ると、文構造と文法事項に関する	目標値を5ポイント上回った。問題ごとの結果を見ると、英文を聞き、要点を捉え	3文以上の英作文において、3題とも全国値、目標値を上回っているが、無回答も一定

る理解（過去形）に課題がある。	て自分の考えを記述することに課題がある。	数以上おり、諦めてしまう姿勢が伺える。
-----------------	----------------------	---------------------

③ 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値からは0.9ポイント下回った。問題ごとの結果を見ると、語形・語法の知識・理解が全国値より下回っていた。	目標値を越えられなかったが、問題ごとの結果を見ると、英作文の項目は全て全国値を上回っていた。しかしリスニングの項目は全国値より下回ってしまった。	英作文の項目で全国値を上回っているため、書こうとする意欲はついている。また3文以上の英作文が全国値より大きく上回っているため、自分のことを表現しようとしていることがわかる。

3 授業改善のポイント（観点別）

(1) 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
授業内のワークシート、観点別テストを通して基礎的な知識・技能の定着を図る。音声面で行ってきた基本本文の充実を図り、タブレットを活用した dictation の練習を増やして文法事項のさらなる定着を図る。	タブレットを活用した表現テストを定期的に行い、評価のフィードバックを充実させる。即興で話す→書く活動を充実させて、表現の正確さや情報の伝え方について自分で考える機会をもつ。	帯活動としてタブレットを活用した Q&A 練習問題を作成し、生徒が主体的に取り組める工夫をする。また ALT との会話や表現活動を工夫し、ESAT-J に向けて継続的な取り組みを行えるようにする。

(2) 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
授業内でペアやグループでのアクティビティを多く取り入れることで、反復練習を行い、語彙力や文法事項に関する基礎的、基本的な知識・技能の定着を図る。	Mapping 指導を活用した表現練習を行い、自分の意見や考えを即興的に伝える機会を設ける。また、表現練習の振り返りを通して、表現の正確さや情報の伝え方について自分で考える機会をもつ	授業での活動や課題が各種テストの点数へ直結するように工夫することで生徒が主体的に学習に取り組めるようにする。また、タブレットを活用したクイズ感覚のトレーニングを取り入れることで、生徒が楽しく学習に取り組めるように工夫する。

(3) 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
授業内でのワークシート等で反復練習をし、基礎的な知識・技能の定着を図る。また語彙の知識を増やすために、単語の練習も行っていく。	リスニング力を伸ばすために、ディクテーションを帯活動にいれていく。またリスニング問題を教科書以外のもも取り組んでいく。	自分自身のことを表現できるように、書く活動を充実させていく。また ALT を活用し、実践的な表現活動をすることで、主体的に取り組む態度を高めていく。